

当院の 院内がん登録について

複十字病院 院内がん登録室

最終更新日：2024年

目次

がん登録の概要	3
個人情報の取扱いについて	4
院内がん登録全国集計データの二次利用について	5
初回治療実施症例	6
がん登録数と男女の比率、部位別の登録数	7
診断時年齢ごとの登録数、がんステージ別登録数と割合	8
診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022	9
がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村	10
がんと診断された時点の登録住所 全・各部位の登録数の順位	11
肺初回治療実施症例	
がん登録数と男女の比率、がんステージ別登録数と割合	12
診断時年齢ごとの登録数、治療ごとの登録数	13
診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022年	14
がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村	15
大腸初回治療実施症例	
がん登録数と男女の比率、がんステージ別登録数と割合	16
診断時年齢ごとの登録数、治療ごとの登録数	17
診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022年	18
がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村	19
乳腺初回治療実施症例	
がん登録数と男女の比率、がんステージ別登録数と割合	20
診断時年齢ごとの登録数、治療ごとの登録数	21
診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022年	22
がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村	23
症例区分80を除く全登録症例	24
揭示・説明資料等	25
院内がん登録に関するお願い	26
院内がん登録二次利用についてのオプトアウト患者説明書	27
がん対策・医療の充実のための診療関連データベースの構築と活用に関する研究	28

がん登録の概要

- がんの診断、治療、経過などに関する情報を集め、保管、整理、解析する仕組みのことです
- 登録は、病院や診療所が行います
- 罹患率、生存率などを算出でき、これらの情報は、国や地域の実態に応じたがん対策を実施することに役立ちます
- がん登録は「全国がん登録」と「院内がん登録」の2種類があります
参照：がん情報サービス がん登録
(<https://ganjoho.jp/public/institution/registry/index.html>)
- 複十字病院は2011年1月からがん登録を開始しています

全国がん登録

- 日本でがんと診断されたすべての人のデータを、国で1つにまとめて集計・分析・管理する仕組みです
- 2016年1月～「[がん登録等の推進に関する法律](#)」施行により全国がん登録が開始されました（2015年以前は「地域がん登録」という名称で、都道府県ごとに実施）
- 各医療機関で登録されたデータは、都道府県に設置された「がん登録室」を通じて集められ、国のデータベースに一元管理されます
- 全国がん登録の詳しい説明は、がん情報サービスをご確認ください

がん情報サービス 全国がん登録とは

(<https://ganjoho.jp/public/institution/registry/national.html>)

院内がん登録

- 国が指定するがん診療連携拠点病院等を中心に、各施設でがん診療を行ったすべての患者のデータを全国共通のルール（標準登録様式）に従って登録し、国立がん研究センターにデータを提出しています
- 複十字病院は「[東京都がん診療連携協力病院（肺・大腸・乳腺）](#)」の指定を受けています
- 国立がん研究センターに提出されたデータは「院内がん登録全国集計」「院内がん登録生存率集計」として公表されます
- 提出済みの院内がん登録データの二次利用については[こちら](#)をご覧ください
- 詳しくはがん情報サービスの「院内がん登録とは」をご覧ください

がん情報サービス 院内がん登録とは

(<https://ganjoho.jp/public/institution/registry/hospital.html>)

個人情報の取り扱いについて

- 登録されたデータは下記の法律や当院の規定を遵守し、適切な管理を行います。

「がん登録の推進に関する法律」 「個人情報の保護に関する法律」
「複十字病院における利用者個人情報の取り扱い方針」

- がん登録により収集した情報はがん登録の目的のために利用いたします。

全国・院内がん登録を目的とする情報提供/QI研究への参加/
東京大学への提供/予後調査・生存率の集計および分析/
研究・教育のための資料提供/統計作成

上記の利用目的にご同意できないものがある場合、その旨をお申し出ください。
がん登録は法律により義務化されているため、登録・提出に関しては拒否できません。ご了承ください。

資料 巻末に説明資料があります。クリックすると移動できます

○[複十次病院 院内がん登録に関するお願い](#)

○[東京大学への提供について](#)

・[東京大学医学系研究科公衆衛生学分野](http://publichealth.m.u-Tokyo.ac.jp) (<http://publichealth.m.u-Tokyo.ac.jp>)

・[説明文書](#)

院内がん登録全国集計データの 二次利用について

- 院内がん登録全国集計データとは、国立がん研究センターに提出された院内がん登録データのことです。国立がん研究センターが保有しているデータになります。
- このデータは、報告書を作成するだけでなく、二次利用として
 - ① データのより詳細な集計や研究解析を行って実態を検討する
 - ② 全国規模で対象を選び病院からアンケートをお送りして意見を伺うなどの活動を通じて、国全体で、より良いがん医療、がん対策に役立てることが期待されています。
- これらの二次利用は定められた審査を経て行われているものですが、もし自身に関する情報が二次利用で使われたくない場合は、当院の院内がん登録室へお申し出ください。データの管理や制度の詳細については、『がん情報サービス』をご覧ください。必要に応じお問い合わせフォームもご活用ください。
- なお、上記は全般の情報ですが、個別の研究については、各研究者の所属機関における倫理審査委員会の指示に従い情報公開等を行っています。

※がん登録は法律により義務化されているため、登録・提出に関しては拒否できません。ご了承ください。

資料 クリックすると対象の書類やHPに移動できます

- [複十次病院 院内がん登録に関するお願い](#)
- [患者説明書](#)
- 院内がん登録全国集計データの利用申請の流れを知る
→ (https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/hospital/offer/use.html)
- 二次利用提供先について (院内がん登録全国収集データ利用審査承認研究 概要一覧)
→ (https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/hospital/offer/committee.html)
- がん情報サービス 問合せフォーム
→ (<https://contact.ganjoho.jp/form/pub/ganjoho/contact>)

初回治療実施症例

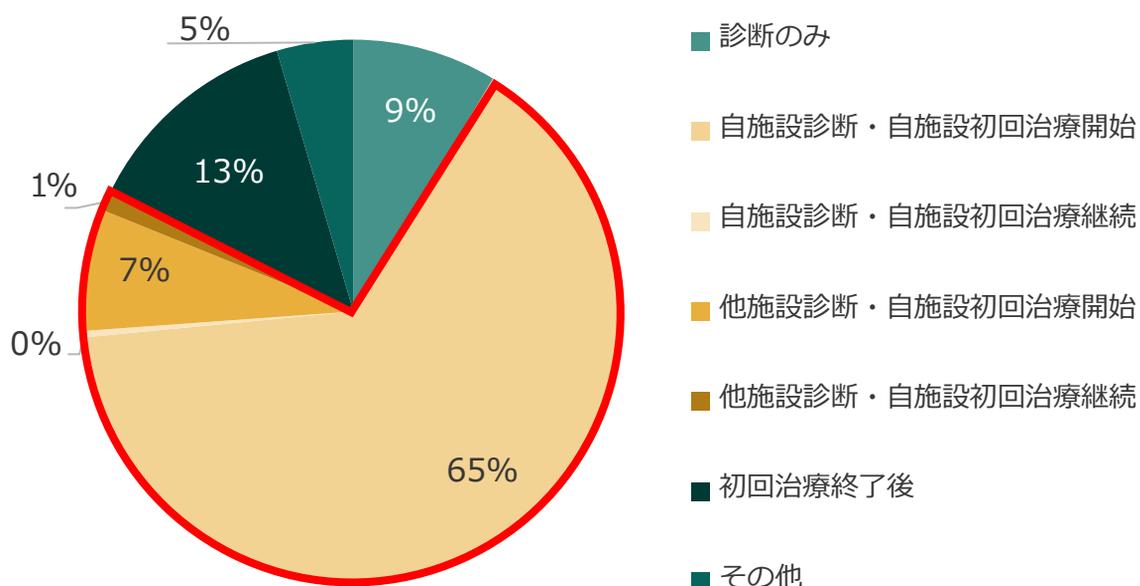
院内がん登録に「**症例区分**」という項目があります。

この項目では、登録するがんの診断・初回治療の過程に当院がどう関係しているかを判断します。

当院で初回治療を実施した症例は下記のグラフの赤い枠で囲った部分です。

がん登録を行った症例のうち、約7割が初回治療実施症例となります。

2022年 症例区分



このからは

- ・ 初回治療実施症例全体の登録数
- ・ 当院で登録の多い肺・大腸・乳腺の登録状況

を、表やグラフを使って示しています。

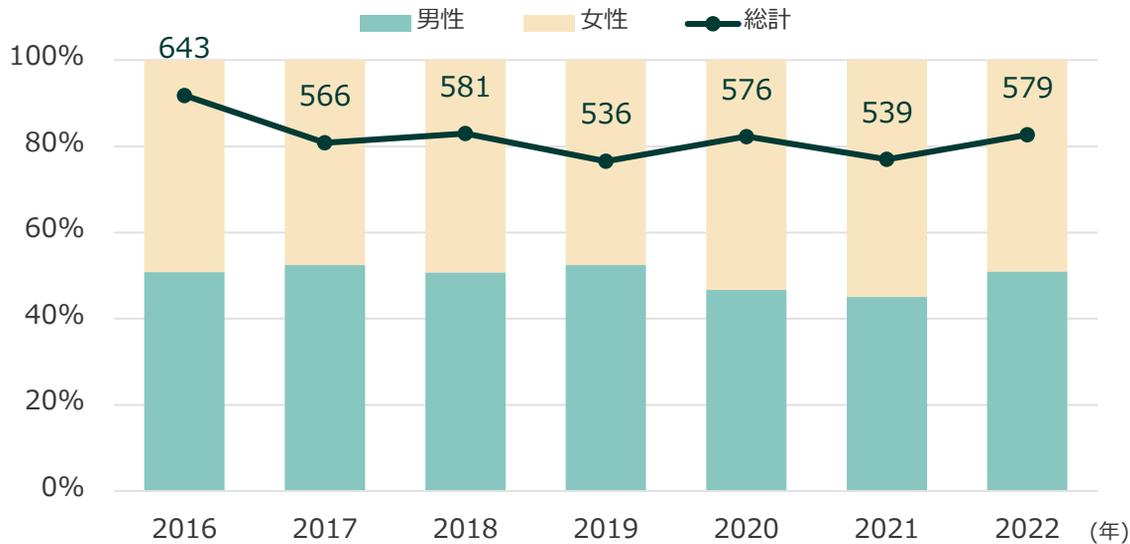
みなさまの参考資料となれば幸いです。

※個人情報保護の観点から、10件未満は1-3、4-6、7-9と表示しています。

初回治療実施症例

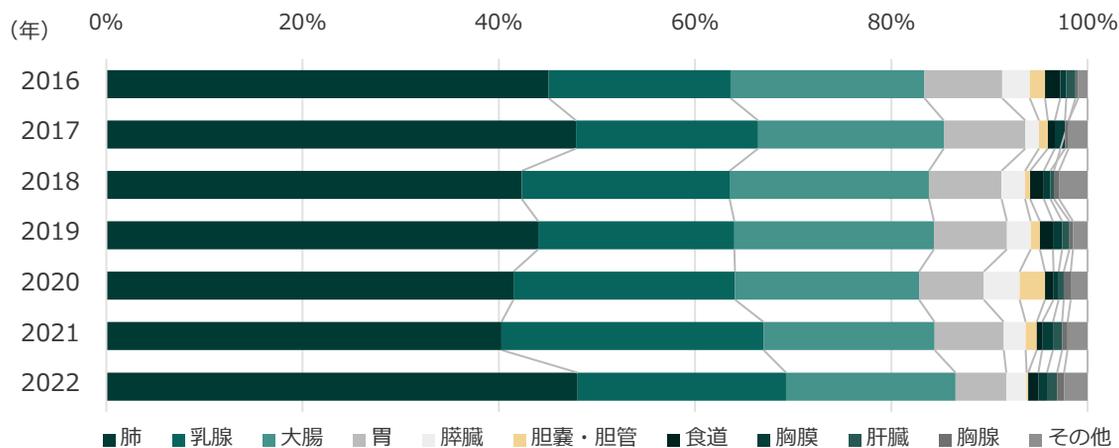
がん登録数と男女の比率、部位別の登録数

がん登録数と男女の比率



	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
女性	316	269	286	255	307	296	284
男性	327	297	295	281	269	243	295

部位別の登録数

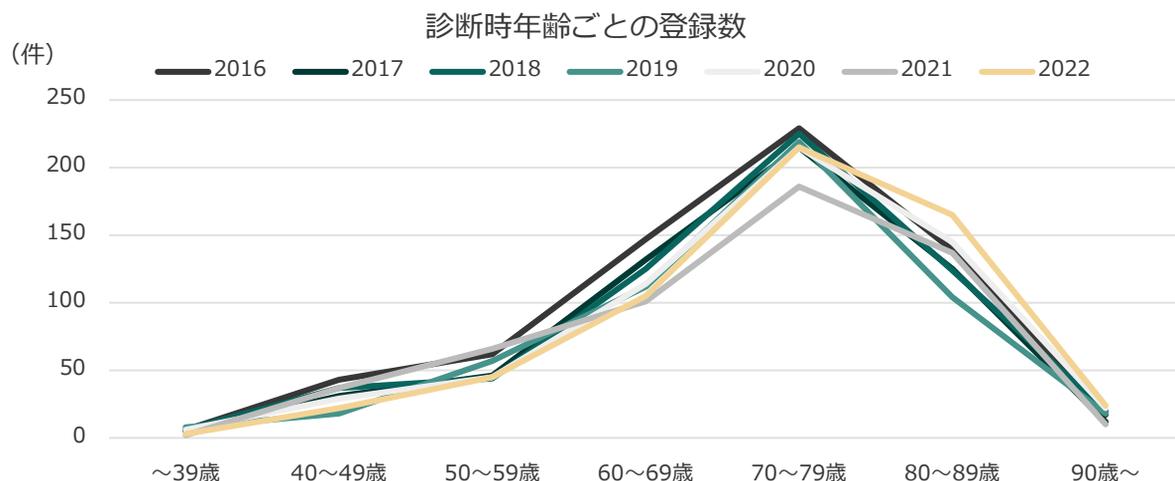


	肺	乳腺	大腸	胃	膵臓	胆嚢・胆管	食道	胸膜	肝臓	胸腺	その他
2016	290	119	127	51	18	10	10	4-6	4-6	1-3	4-6
2017	272	105	107	47	7-9	4-6	4-6	4-6	0	1-3	11
2018	246	123	118	43	14	1-3	7-9	4-6	1-3	1-3	17
2019	236	107	109	40	13	4-6	7-9	4-6	4-6	1-3	7-9
2020	239	130	108	38	21	15	4-6	4-6	1-3	4-6	10
2021	217	144	94	38	12	4-6	1-3	4-6	4-6	1-3	11
2022	278	123	100	30	12	1-3	4-6	4-6	4-6	4-6	14

10件以上は実数で表示

初回治療実施症例

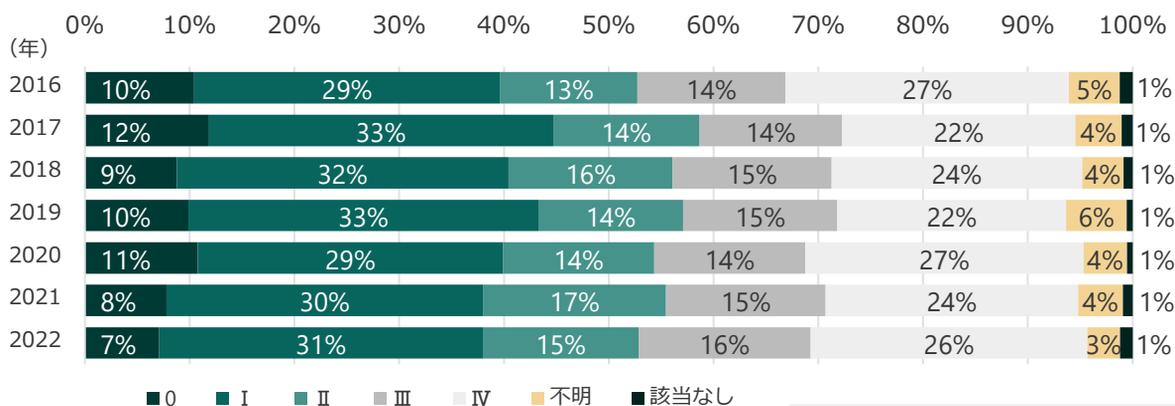
診断時年齢ごとの登録数、がんステージ別登録数と割合



	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
2016	4-6	43	62	147	229	139	17
2017	4-6	31	46	132	215	125	12
2018	4-6	37	44	125	225	124	20
2019	7-9	18	57	112	219	104	18
2020	4-6	29	45	114	215	145	22
2021	1-3	37	66	101	186	137	10
2022	1-3	22	45	105	215	165	24

10件以上は実数で表示

がんステージ別登録数と割合



	0	I	II	III	IV	不明	該当なし
2016	67	188	84	91	174	31	7-9
2017	67	186	79	77	126	25	4-6
2018	51	184	91	88	139	23	4-6
2019	53	179	74	79	117	31	1-3
2020	62	168	83	83	153	24	1-3
2021	42	163	94	82	130	23	4-6
2022	41	179	86	95	153	18	7-9

10件以上は実数で表示

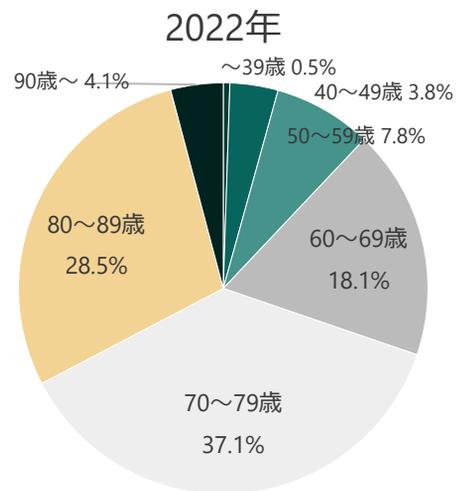
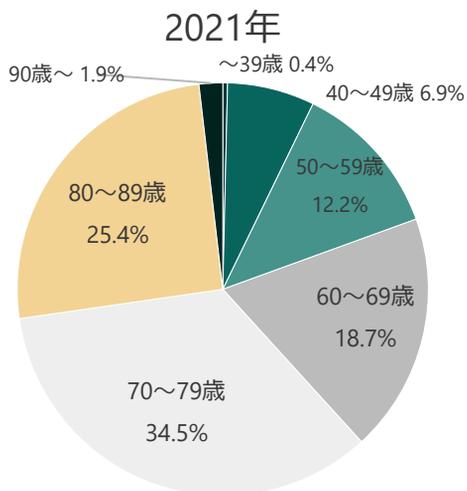
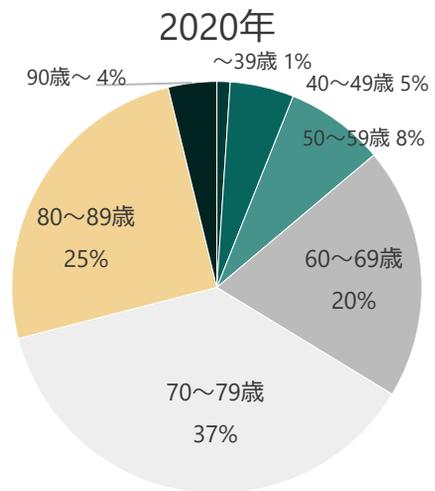
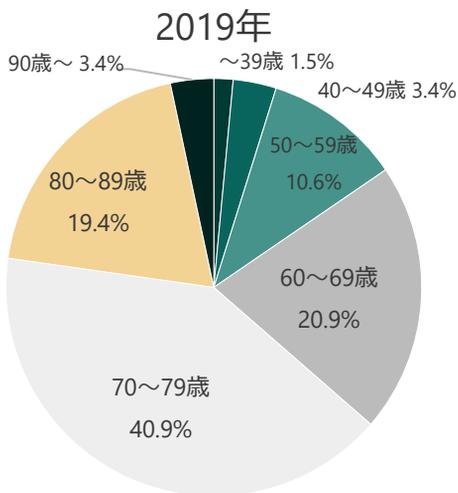
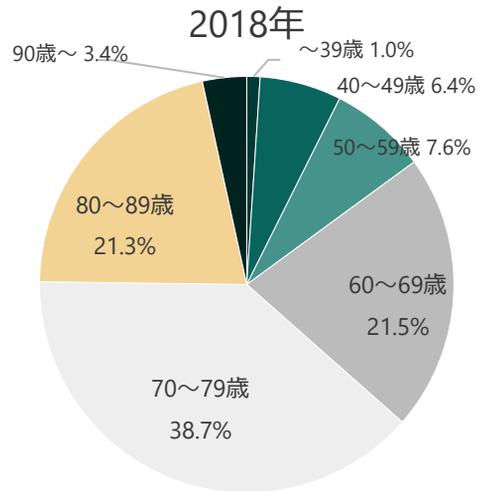
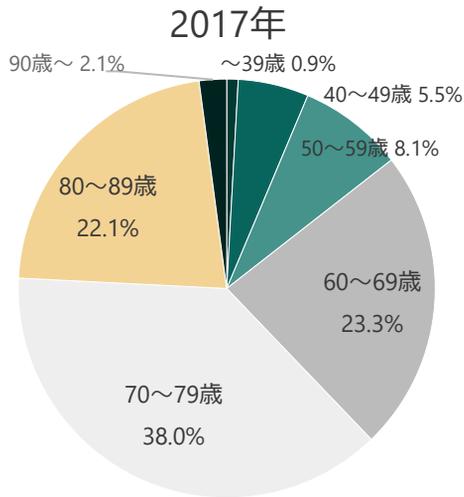
ステージ（病期）には2種類あります

- ・ 治療前ステージ
：何らかの治療が行われる以前に診断
- ・ 術後病理学的ステージ
：手術が行われた患者に関して、術後に検体が提出され病理学的に算出

病期別の項目では術後病理学的のステージを優先し、観血的治療がない場合は治療前ステージで集計しています

初回治療実施症例

診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022年



初回治療実施症例

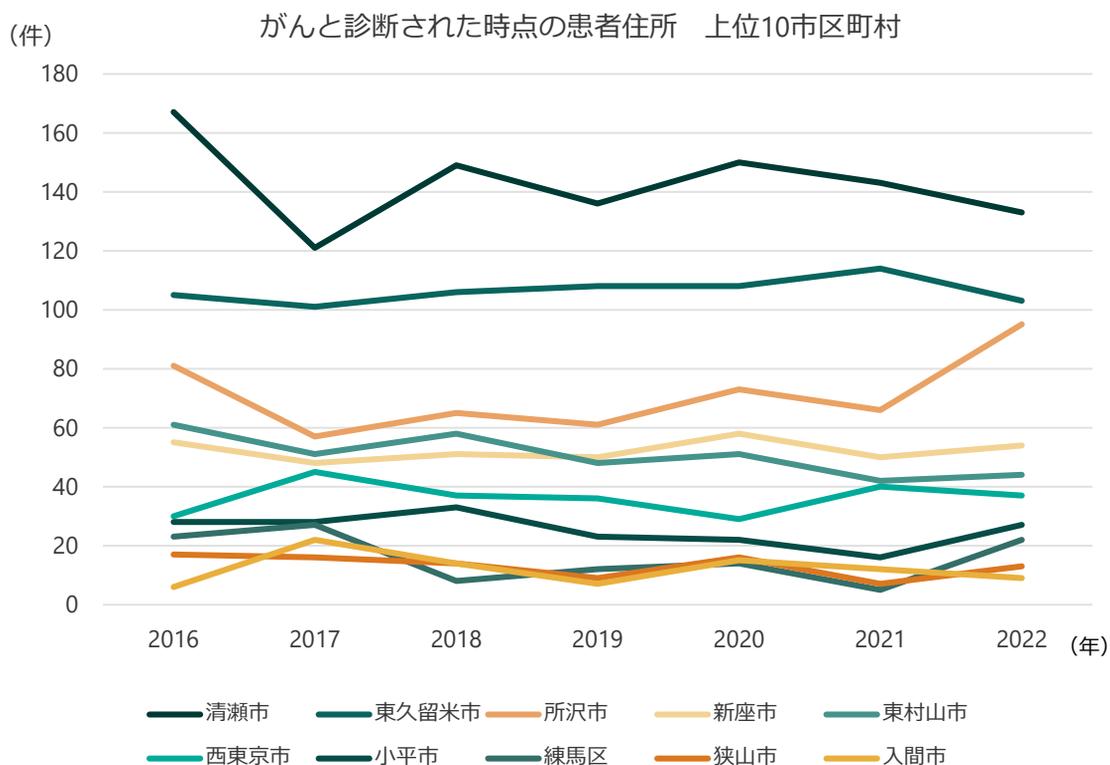
がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村

がんと診断された時点の患者住所（都道府県別）

都道府県	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
東京都	442	396	416	383	395	388	394
埼玉県	192	165	161	149	178	148	185
その他	7-9	4-6	4-6	4-6	1-3	1-3	0

その他（件数が少ないため都道府県名のみ）

○神奈川県○千葉県○宮城県○栃木県○京都府○鹿児島県○青森県○長野県○福岡県○福島県



都道府県	市区町村	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
東京都	清瀬市	167	121	149	136	150	143	133
東京都	東久留米市	105	101	106	108	108	114	103
埼玉県	所沢市	81	57	65	61	73	66	95
埼玉県	新座市	55	48	51	50	58	50	54
東京都	東村山市	61	51	58	48	51	42	44
東京都	西東京市	30	45	37	36	29	40	37
東京都	小平市	28	28	33	23	22	16	27
東京都	練馬区	23	27	7-9	12	14	4-6	22
埼玉県	狭山市	17	16	14	7-9	16	7-9	13
埼玉県	入間市	4-6	22	14	7-9	15	12	7-9

初回治療実施症例

がんと診断された時点の登録住所 全・各部位の登録数の順位

がんと診断された時点の患者住所 2022年症例 登録数の順位

	全部位		肺		大腸		乳腺	
1位	清瀬市	133	所沢市	61	清瀬市	36	清瀬市	37
2位	東久留米市	103	東久留米市	43	東久留米市	26	東久留米市	27
3位	所沢市	95	清瀬市	28	所沢市	10	所沢市	12
4位	新座市	54	新座市	27	東村山市	10	新座市	12
5位	東村山市	44	西東京市	27	新座市	7-9	東村山市	11
6位	西東京市	37	小平市	18	練馬区	1-6	西東京市	1-6
7位	小平市	27	東村山市	15	西東京市	1-6	小平市	1-6
8位	練馬区	22	練馬区	14	小平市	1-6	川口市	1-6
9位	狭山市	13	狭山市	12	入間市	1-6	練馬区	1-6
10位	入間市	7-9	入間市	7-9			三鷹市	1-6
11位	小金井市	1-6	国分寺市	1-6			北葛飾郡	1-6
12位	国分寺市	1-6	小平市	1-6			江東区	1-6
13位	朝霞市	1-6	朝霞市	1-6			小金井市	1-6
14位	板橋区	1-6	板橋区	1-6			西多摩郡	1-6
15位	川口市	1-6	さいたま市	1-6			府中市	1-6
16位	さいたま市	1-6	多摩市	1-6			町田市	1-6
17位	多摩市	1-6	調布市	1-6			武蔵村山市	1-6
18位	調布市	1-6	飯能市	1-6				
19位	飯能市	1-6	足立区	1-6				
20位	府中市	1-6	入間郡	1-6				
21位	三鷹市	1-6	国立市	1-6				
22位	八潮市	1-6	志木市	1-6				
23位	足立区	1-6	八王子市	1-6				
24位	入間郡	1-6	羽村市	1-6				
25位	川越市	1-6	府中市	1-6				
26位	北葛飾郡	1-6						
27位	国立市	1-6						
28位	江東区	1-6						
29位	志木市	1-6						
30位	西多摩郡	1-6						
31位	中野区	1-6						
32位	八王子市	1-6						
33位	羽村市	1-6						
34位	東大和市	1-6						
35位	町田市	1-6						
36位	武蔵村山市	1-6						

※10件未満は 1-6、7-9 で表示

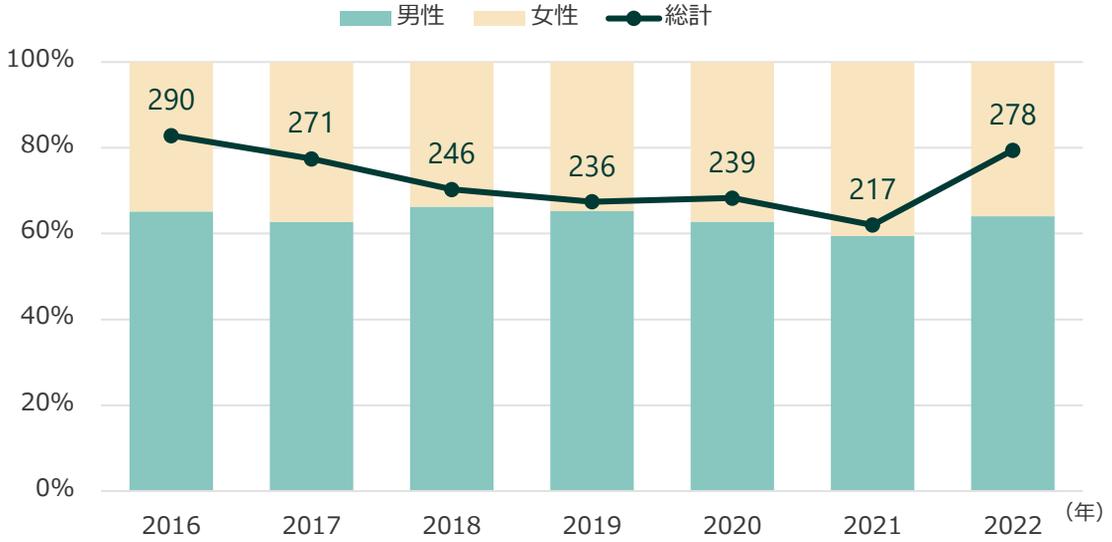
※同一順位の市区町村は背景色を同じ色
まとめ、50順で並べています。

例えば、全部位の朝霞(13位)から八潮市(22位)までは、同数で13位になります。

肺

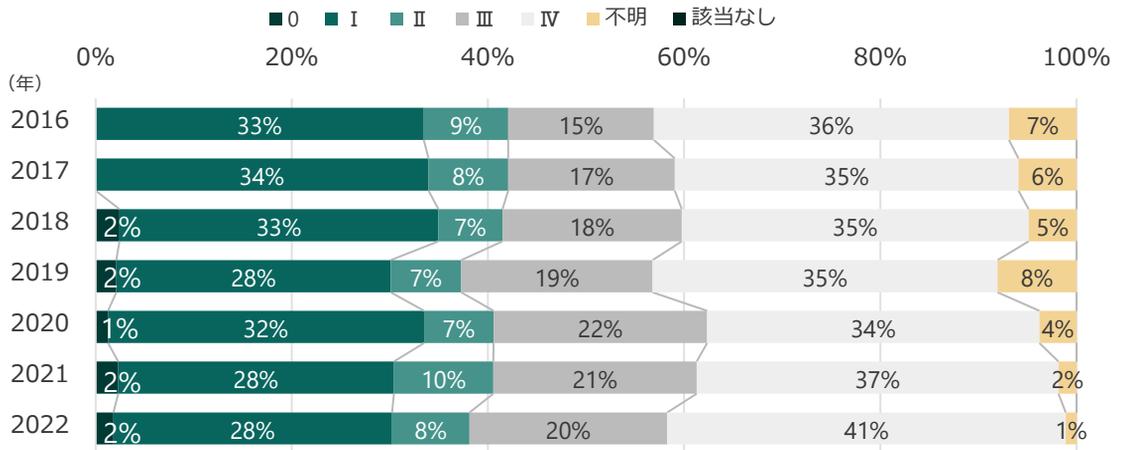
初回治療実施症例 がん登録数と男女の比率、がんステージ別登録数と割合

がん登録数と男女の比率



	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
女性	101	101	83	82	89	88	100
男性	189	170	163	154	150	129	178

がんステージ別登録数と割合



	0	I	II	III	IV	不明
2016	0	97	25	43	105	20
2017	0	92	22	46	95	16
2018	4-6	80	16	45	87	12
2019	4-6	66	17	46	83	19
2020	1-3	77	17	52	81	7-9
2021	4-6	61	22	45	80	4-6
2022	4-6	79	22	56	113	1-3

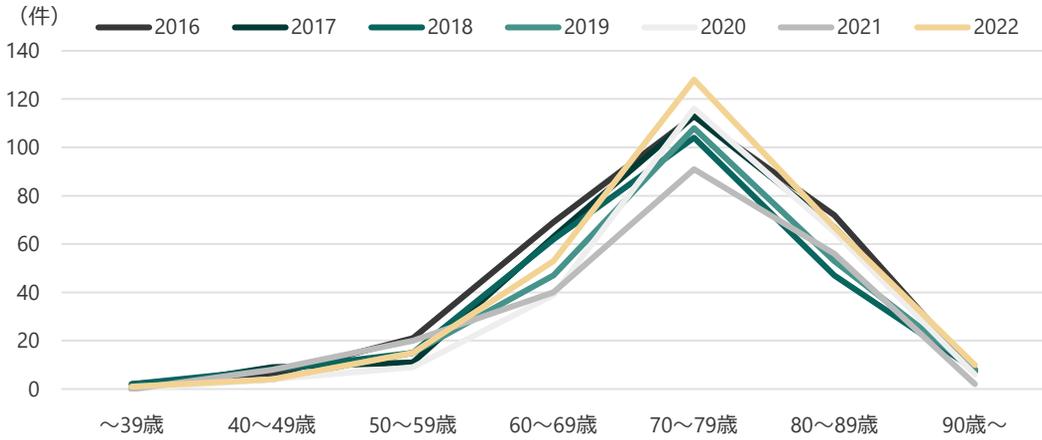
術後病理学的病期を優先して集計

10件以上は実数で表示

肺

初回治療実施症例 診断時年齢ごとの登録数、治療ごとの登録数

診断時年齢ごとの登録数



	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
2016	1-3	4-6	21	69	113	72	7-9
2017	0	7-9	11	63	113	67	7-9
2018	1-3	7-9	15	62	104	47	7-9
2019	1-3	4-6	15	47	108	53	7-9
2020	0	4-6	7-9	39	116	65	4-6
2021	0	7-9	20	40	91	56	1-3
2022	1-3	4-6	15	53	128	67	10

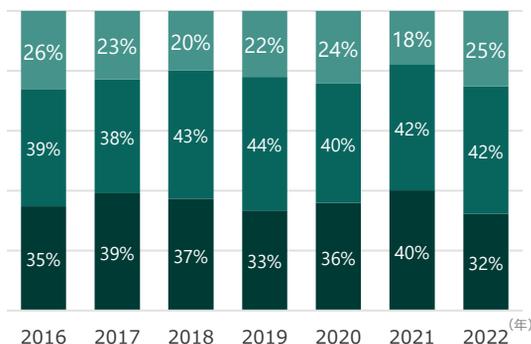
10件以上は実数で表示

治療ごとの登録数

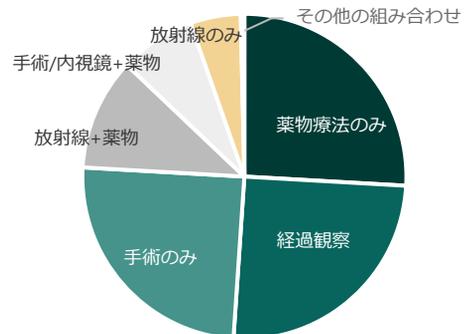
	手術のみ	放射線のみ	薬物療法のみ	放射線+薬物	薬物+その他	手術/内視鏡+放射線	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+放射線+薬物	その他の組み合わせ	経過観察
2016	73	30	55	26	1-3	0	28	0	1-3	76
2017	90	22	56	25	0	1-3	15	0	0	62
2018	66	16	47	42	0	1-3	24	1-3	0	49
2019	65	14	50	40	1-3	0	13	1-3	0	52
2020	67	21	48	26	0	0	19	0	0	58
2021	68	15	50	26	0	0	17	1-3	0	39
2022	69	14	72	31	0	0	21	0	1-3	70

10件以上は実数で表示

■ 観血的治療あり ■ 非観血的治療のみ ■ 経過観察



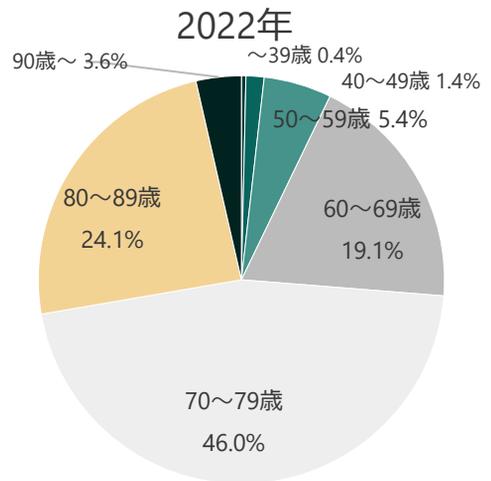
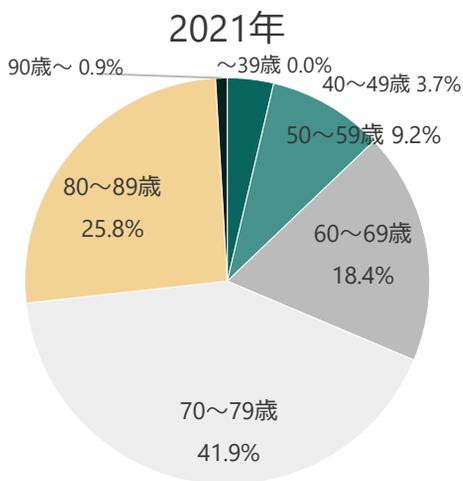
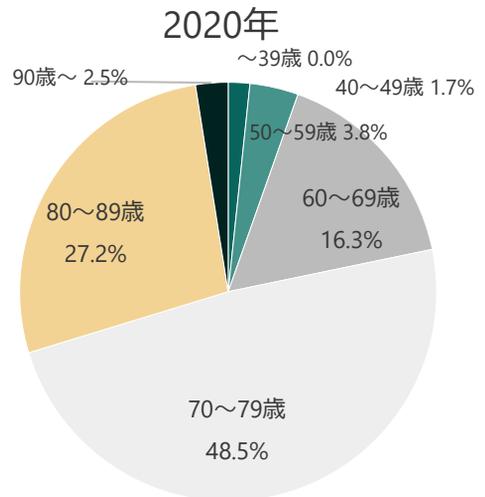
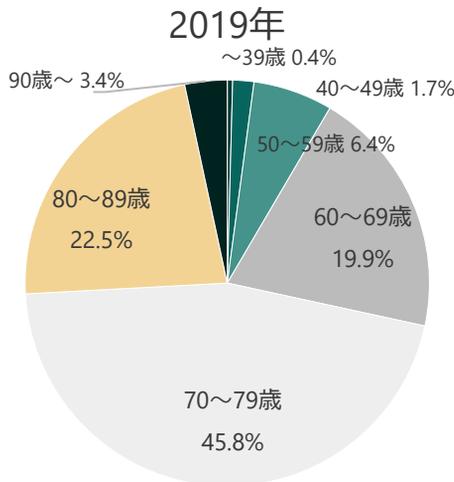
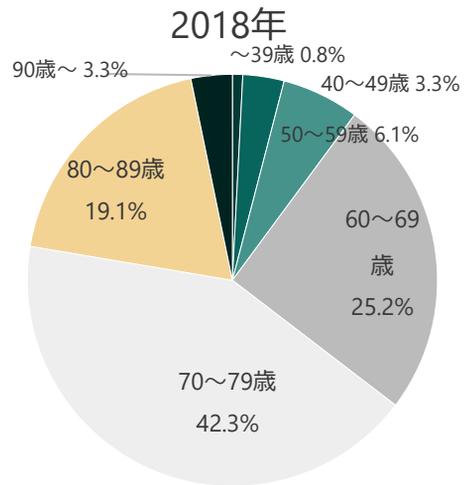
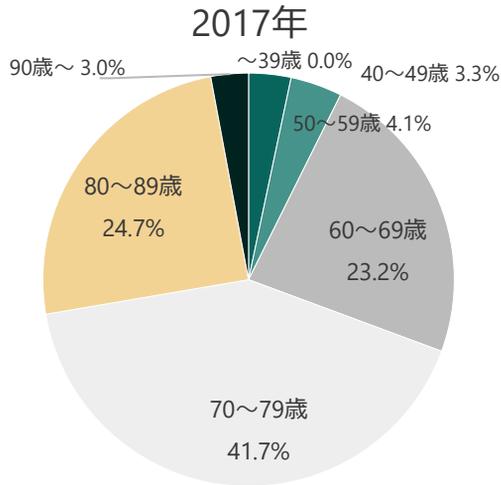
2022年登録症例 治療割合



観血的治療：手術・内視鏡を実施した症例
 非観血的治療のみ：観血的治療は実施せず、放射線・化学療法・内分泌療法等を実施
 経過観察：身体状況や患者の希望により、治療を実施しないと決めた場合

肺

初回治療実施症例 診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022年



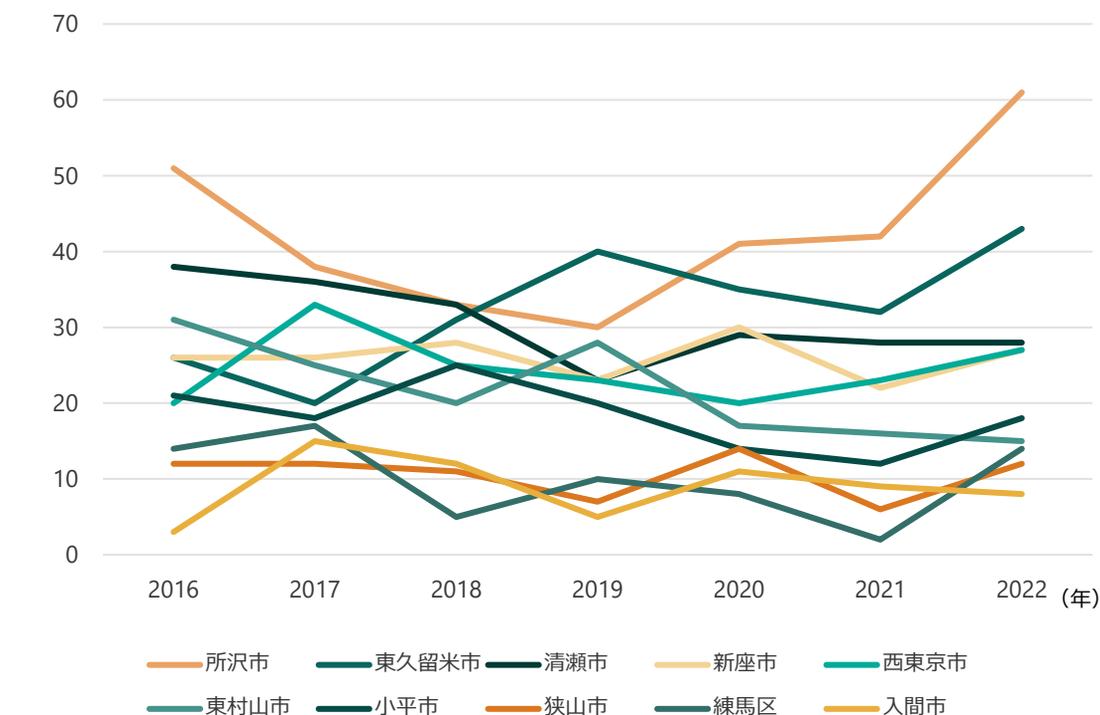
肺

がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村

がんと診断された時点の患者住所（都道府県別）

都道府県	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
東京都	172	165	151	152	133	131	162
埼玉県	111	104	93	80	105	85	116
その他	7-9	1-3	1-3	4-6	1-3	1-3	0

がんと診断された時点の患者住所 上位10市区町村

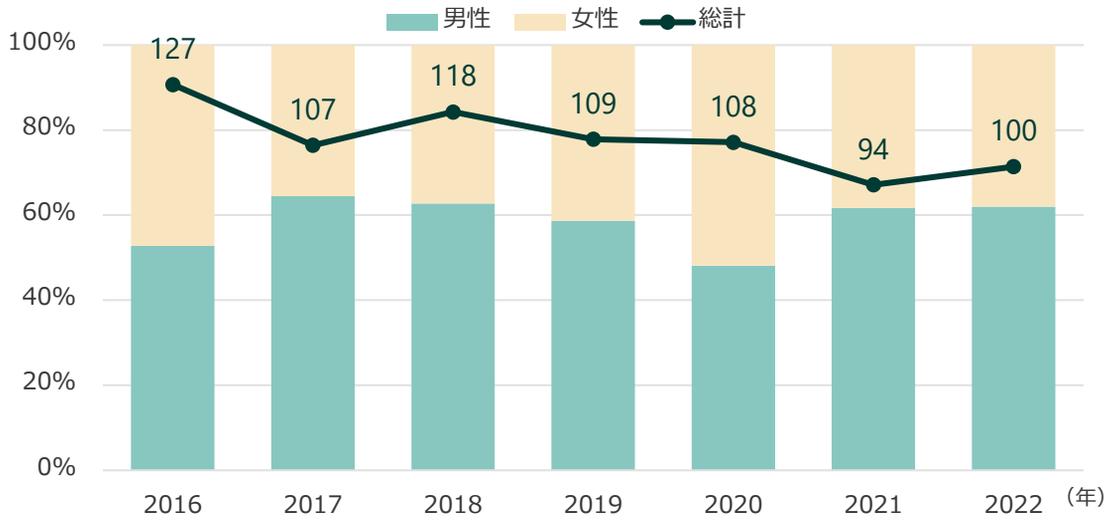


都道府県	市区町村	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
埼玉県	所沢市	51	38	33	30	41	42	61
東京都	東久留米市	26	20	31	40	35	32	43
東京都	清瀬市	38	36	33	23	29	28	28
埼玉県	新座市	26	26	28	23	30	22	27
東京都	西東京市	20	33	25	23	20	23	27
東京都	東村山市	31	25	20	28	17	16	15
東京都	小平市	21	18	25	20	14	12	18
埼玉県	狭山市	12	12	11	7-9	14	4-6	12
東京都	練馬区	14	17	4-6	10	7-9	1-3	14
埼玉県	入間市	1-3	15	12	4-6	11	7-9	7-9

大腸

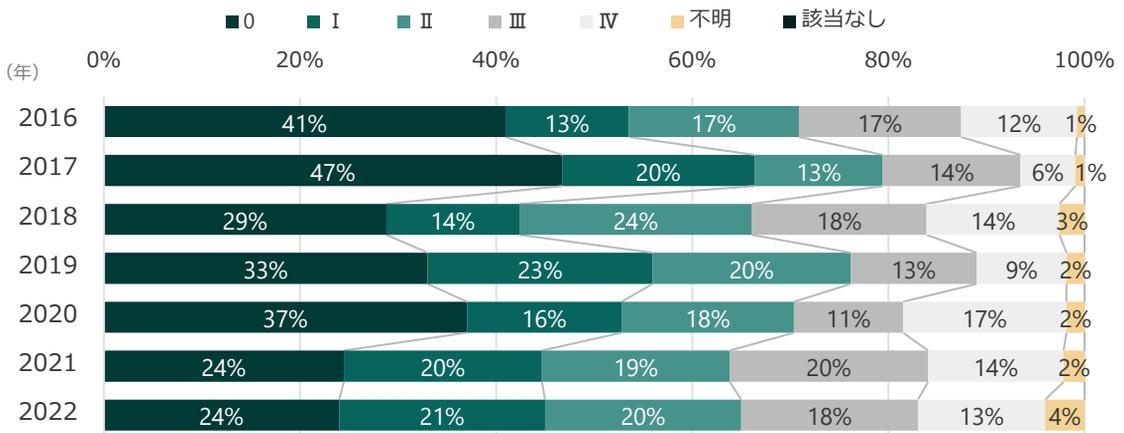
初回治療実施症例 がん登録数と男女の比率、がんステージ別登録数と割合

がん登録数と男女の比率



	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
女性	60	38	44	45	56	36	38
男性	67	69	74	64	52	58	62

がんステージ別登録数と割合



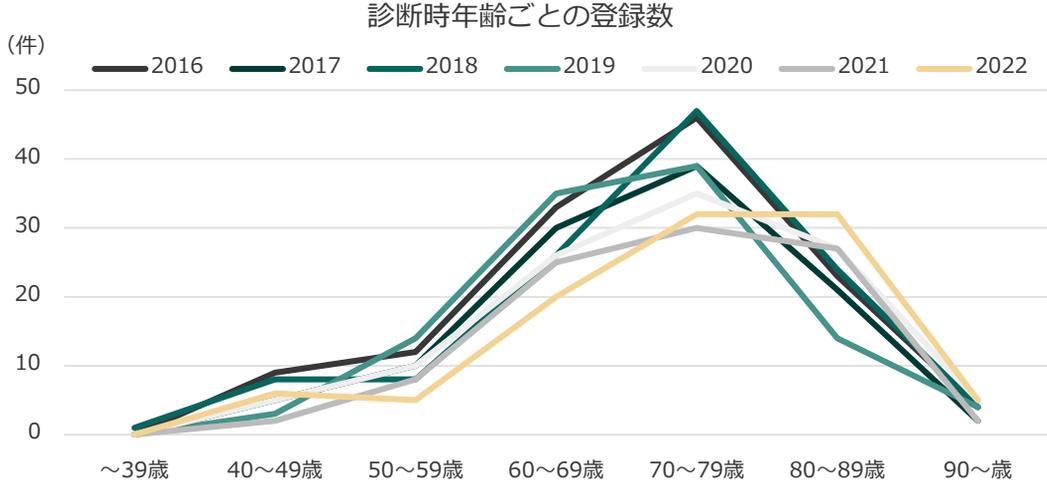
	0	I	II	III	IV	不明
2016	52	16	22	21	15	1-3
2017	50	21	14	15	4-6	1-3
2018	34	16	28	21	16	1-3
2019	36	25	22	14	10	1-3
2020	40	17	19	12	18	1-3
2021	23	19	18	19	13	1-3
2022	24	21	20	18	13	4-6

術後病理学的病期を優先して集計

10件以上は実数で表示

大腸

初回治療実施症例 診断時年齢ごとの登録数、治療ごとの登録数



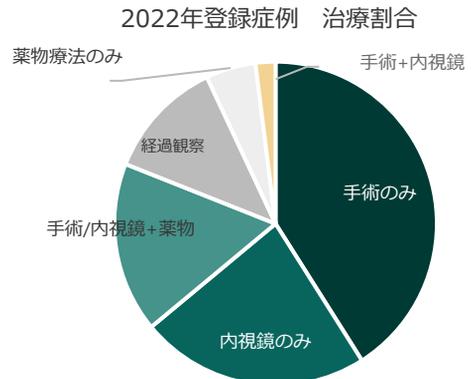
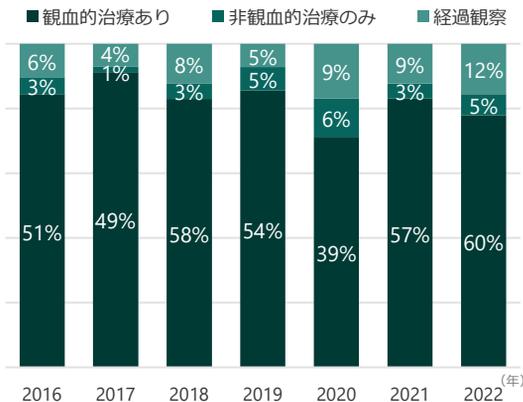
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
2016	0	7-9	12	33	46	23	4-6
2017	0	4-6	10	30	39	21	1-3
2018	1-3	7-9	7-9	26	47	24	4-6
2019	0	1-3	14	35	39	14	4-6
2020	0	4-6	10	26	35	27	4-6
2021	0	1-3	7-9	25	30	27	1-3
2022	0	4-6	4-6	20	32	32	4-6

10件以上は実数で表示

治療ごとの登録数

	手術のみ	内視鏡のみ	手術+内視鏡	放射線のみ	薬物療法のみ	放射線+薬物	手術/内視鏡+放射線	手術/内視鏡+薬物	その他の組み合わせ	経過観察	
2016	49	50	1-3	0	4-6	0	0	0	15	0	7-9
2017	36	50	1-3	0	1-3	0	0	0	15	0	4-6
2018	47	36	1-3	0	1-3	0	0	0	20	1-3	10
2019	39	40	4-6	0	4-6	0	0	0	16	1-3	4-6
2020	28	49	1-3	0	4-6	1-3	1-3	1-3	12	0	10
2021	39	29	1-3	1-3	1-3	0	0	0	14	0	7-9
2022	41	23	1-3	0	4-6	0	0	0	17	0	12

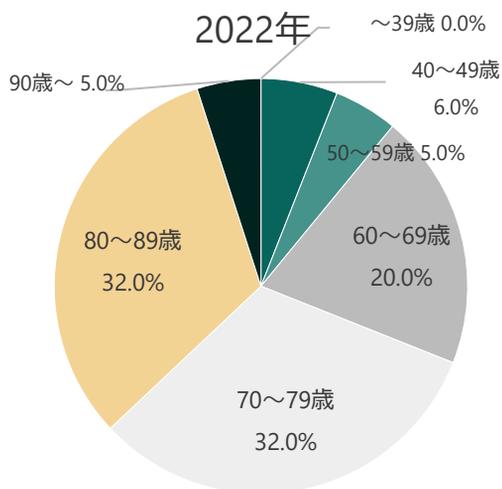
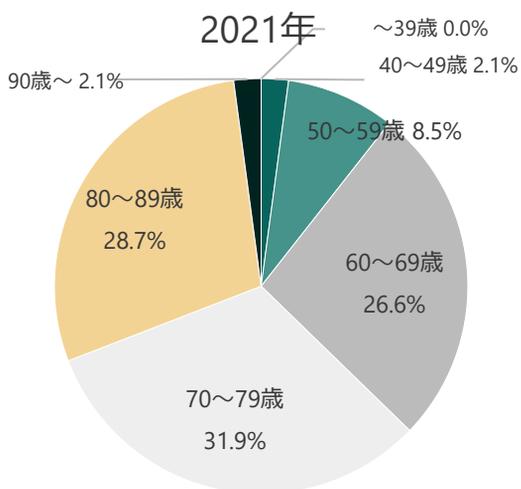
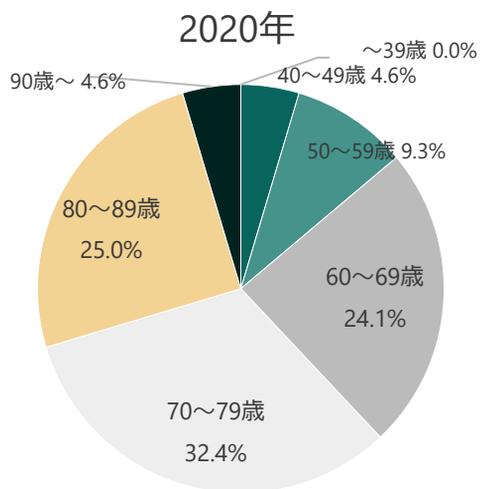
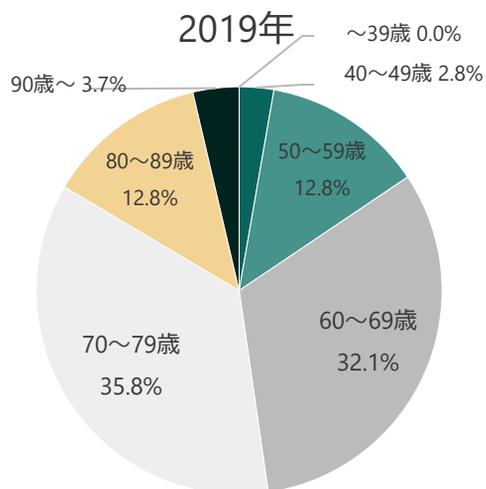
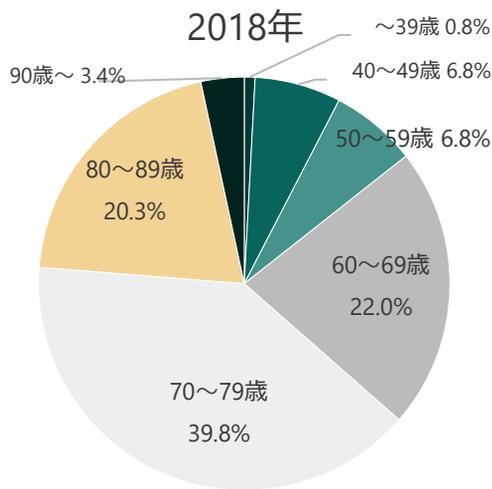
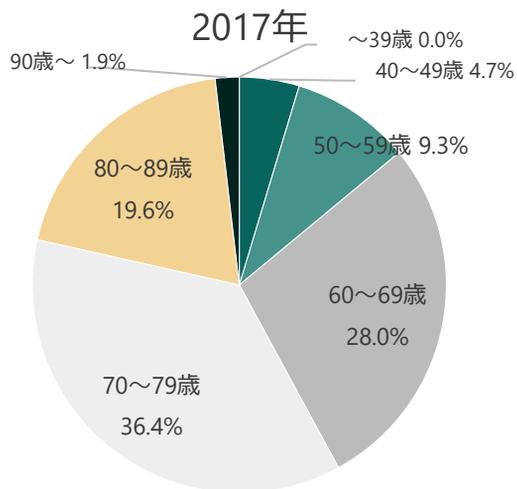
10件以上は実数で表示



観血的治療：手術・内視鏡を実施した症例
 非観血的治療のみ：観血的治療は実施せず、放射線・化学療法・内分泌療法等を実施
 経過観察：身体状況や患者の希望により、治療を実施しないと決めた場合

大腸

初回治療実施症例 診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022年

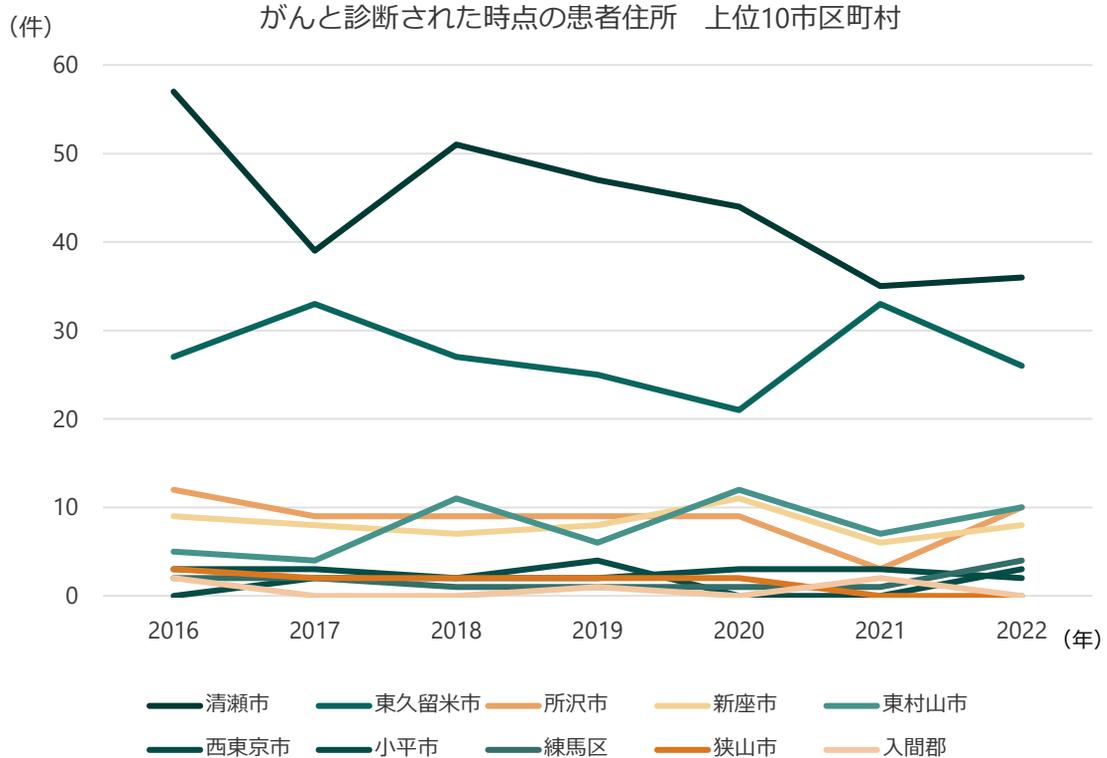


大腸

がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村

がんと診断された時点の患者住所（都道府県別）

都道府県	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
東京都	95	85	98	88	85	82	81
埼玉県	32	21	20	21	23	12	19
その他	0	1-3	0	0	0	0	0

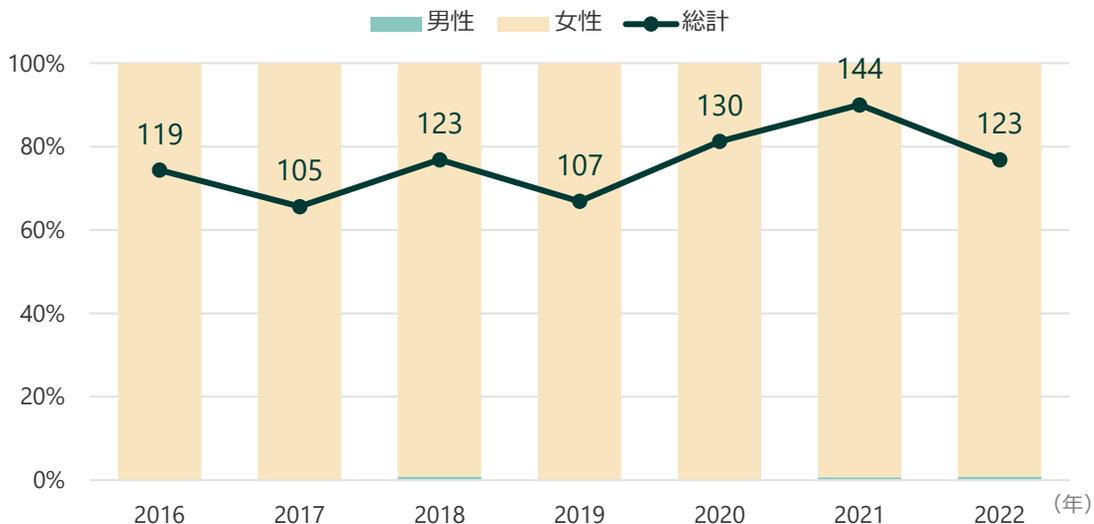


都道府県	市区町村	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
東京都	清瀬市	57	39	51	47	44	35	36
東京都	東久留米市	27	33	27	25	21	33	26
埼玉県	所沢市	12	7-9	7-9	7-9	7-9	1-3	10
埼玉県	新座市	7-9	7-9	7-9	7-9	11	4-6	7-9
東京都	東村山市	4-6	4-6	11	4-6	12	7-9	10
東京都	西東京市	1-3	1-3	1-3	4-6	0	0	1-3
東京都	小平市	0	1-3	1-3	1-3	1-3	1-3	1-3
東京都	練馬区	1-3	1-3	1-3	1-3	1-3	1-3	4-6
埼玉県	狭山市	1-3	1-3	1-3	1-3	1-3	0	0
埼玉県	入間郡	1-3	0	0	1-3	0	1-3	0

乳腺

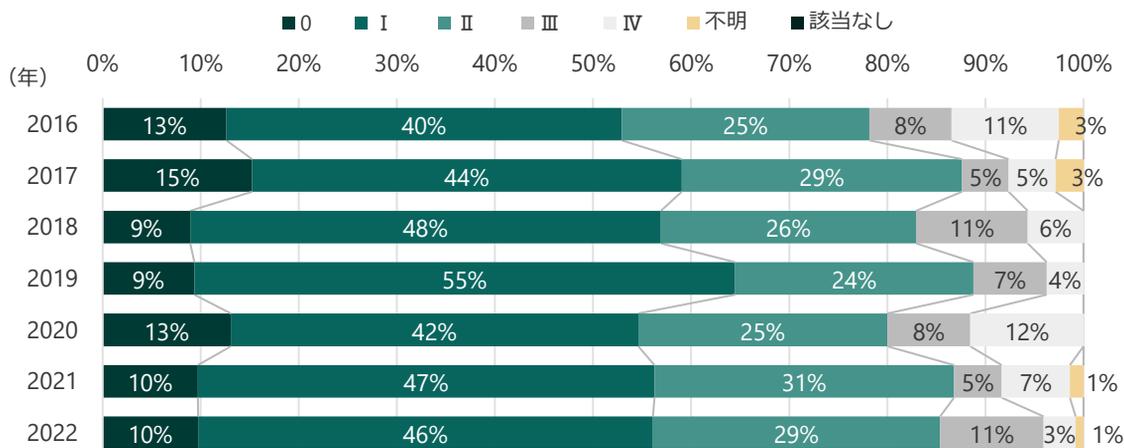
初回治療実施症例 がん登録数と男女の比率、がんステージ別登録数と割合

がん登録数と男女の比率



登録件数が予測できてしまう箇所があるため非表示

がんステージ別登録数と割合



	0	I	II	III	IV	不明
2016	15	48	30	10	13	1-3
2017	16	46	30	4-6	4-6	1-3
2018	11	59	32	14	7-9	0
2019	10	59	26	7-9	4-6	0
2020	17	54	33	11	15	0
2021	14	67	44	7-9	10	1-3
2022	12	57	36	13	4-6	1-3

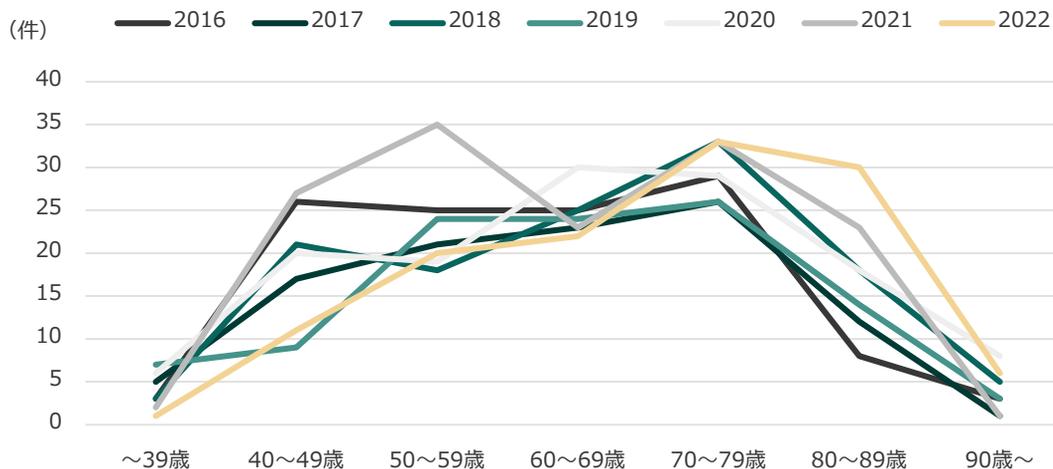
術後病理学的病期を優先して集計

10件以上は実数で表示

乳腺

初回治療実施症例 診断時年齢ごとの登録数、治療ごとの登録数

診断時年齢ごとの登録数



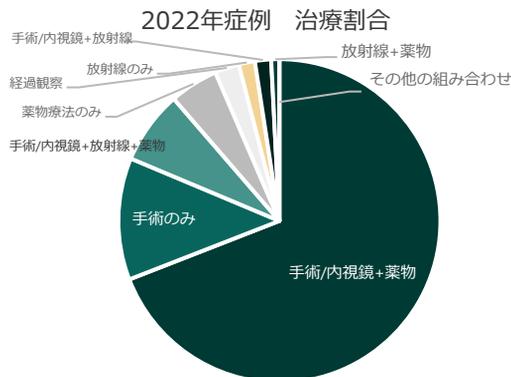
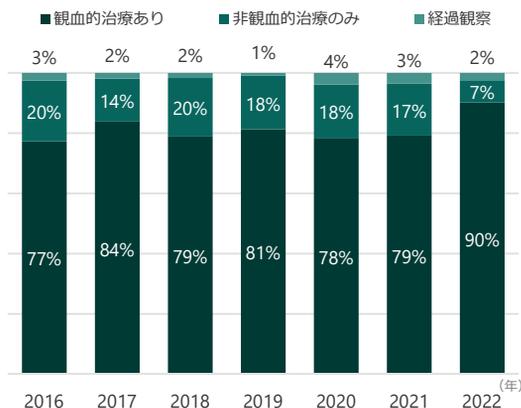
	~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
2016	1-3	26	25	25	29	7-9	1-3
2017	4-6	17	21	23	26	12	1-3
2018	1-3	21	18	25	33	18	4-6
2019	7-9	7-9	24	24	26	14	1-3
2020	4-6	20	19	30	29	18	7-9
2021	1-3	27	35	23	33	23	1-3
2022	1-3	11	20	22	33	30	4-6

10件以上は実数で表示

治療ごとの登録数

	手術のみ	放射線のみ	薬物療法のみ	放射線+薬物	手術/内視鏡+放射線	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+放射線+薬物	その他の組み合わせ	経過観察
2016	16	7-9	17	0	4-6	52	18	0	1-3
2017	15	4-6	10	0	1-3	52	17	1-3	1-3
2018	11	4-6	20	0	1-3	63	19	1-3	1-3
2019	15	1-3	16	0	1-3	50	18	1-3	1-3
2020	20	4-6	19	0	1-3	58	21	0	4-6
2021	13	7-9	15	1-3	0	82	19	0	4-6
2022	15	1-3	4-6	1-3	1-3	85	7-9	0	1-3

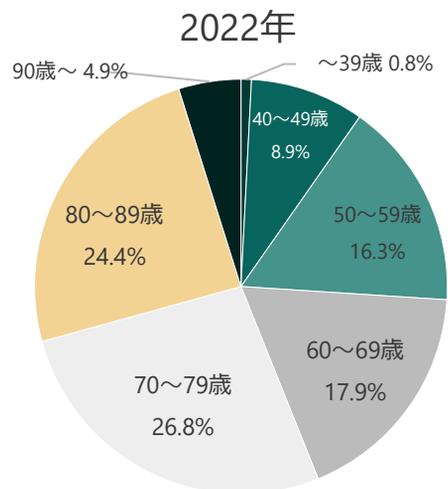
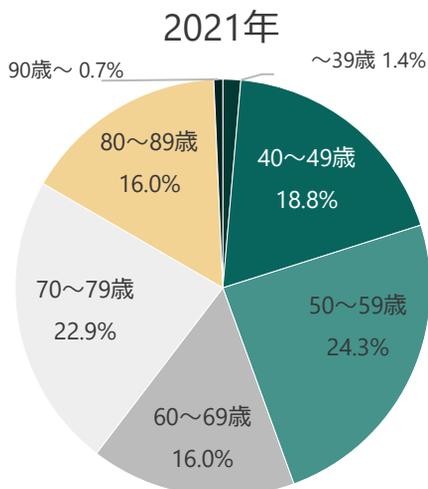
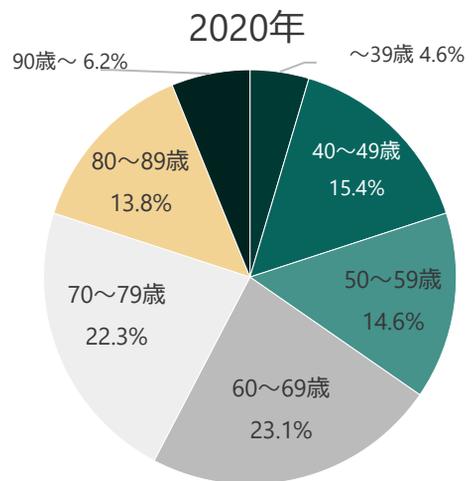
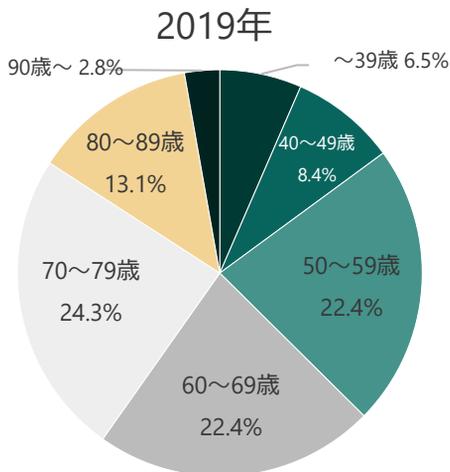
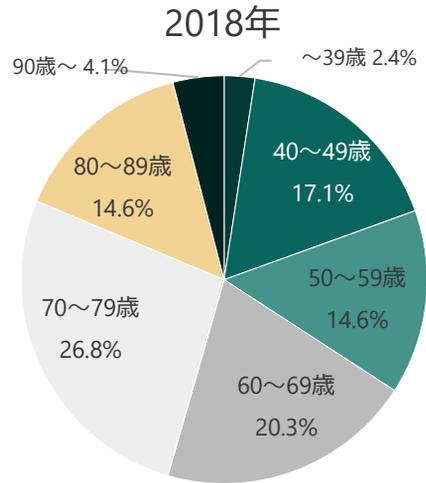
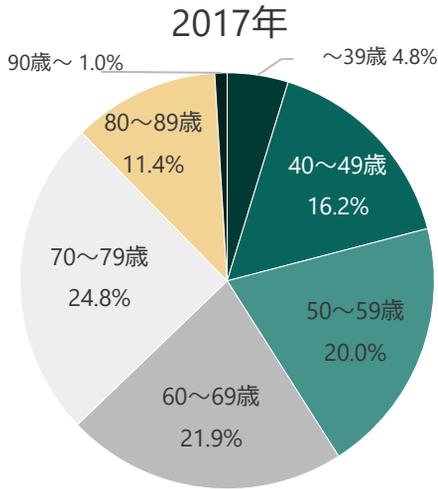
10件以上は実数で表示



観血的治療：手術・内視鏡を実施した症例
 非観血的治療のみ：観血的治療は実施せず、放射線・化学療法・内分泌療法等を実施
 経過観察：身体状況や患者の希望により、治療を実施しないと決めた場合

乳腺

初回治療実施症例 診断症例年ごとの年齢別登録割合 2017～2022年



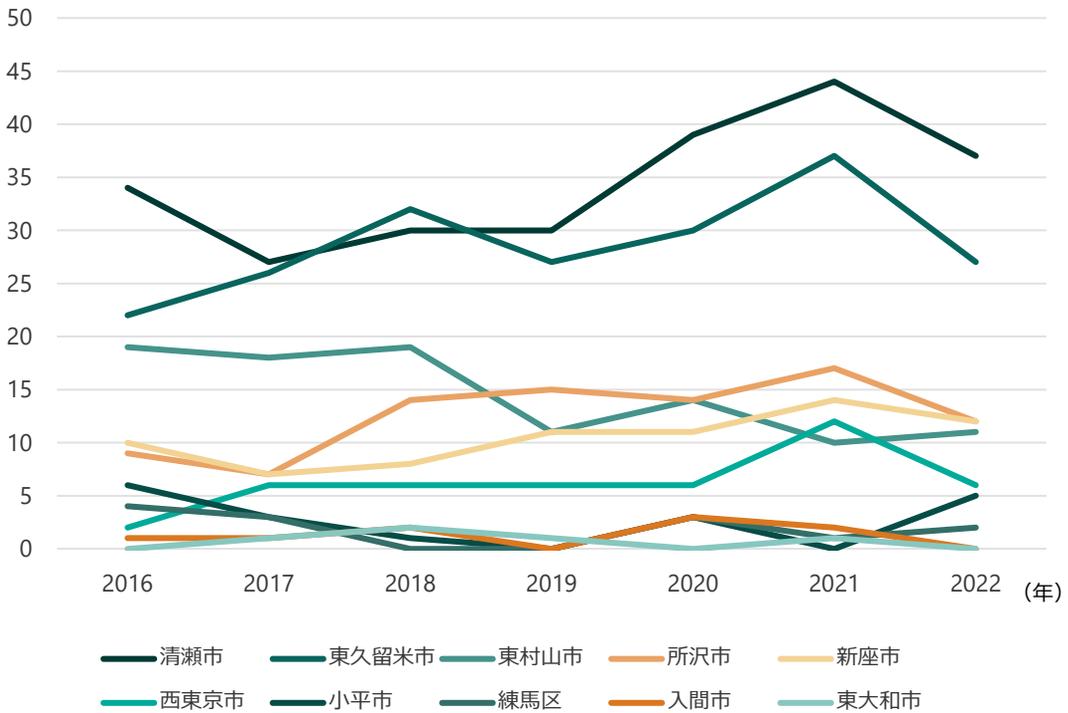
乳腺

がんと診断された時点の登録住所 都道府県別、上位10市区町村

がんと診断された時点の患者住所（都道府県別）

都道府県	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
東京都	91	85	93	79	99	109	96
埼玉県	26	19	28	28	30	33	27
その他	1-3	1-3	1-3	0	1-3	1-3	0

(件) がんと診断された時点の患者住所 上位10市区町村



都道府県	市区町村	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
東京都	清瀬市	34	27	30	30	39	44	37
東京都	東久留米市	22	26	32	27	30	37	27
東京都	東村山市	19	18	19	11	14	10	11
埼玉県	所沢市	7-9	7-9	14	15	14	17	12
埼玉県	新座市	10	7-9	7-9	11	11	14	12
東京都	西東京市	1-3	4-6	4-6	4-6	4-6	12	4-6
東京都	小平市	4-6	1-3	1-3	0	1-3	0	4-6
東京都	練馬区	4-6	1-3	0	0	1-3	1-3	1-3
埼玉県	入間市	1-3	1-3	1-3	0	1-3	1-3	0
東京都	東大和市	0	1-3	1-3	1-3	0	1-3	0

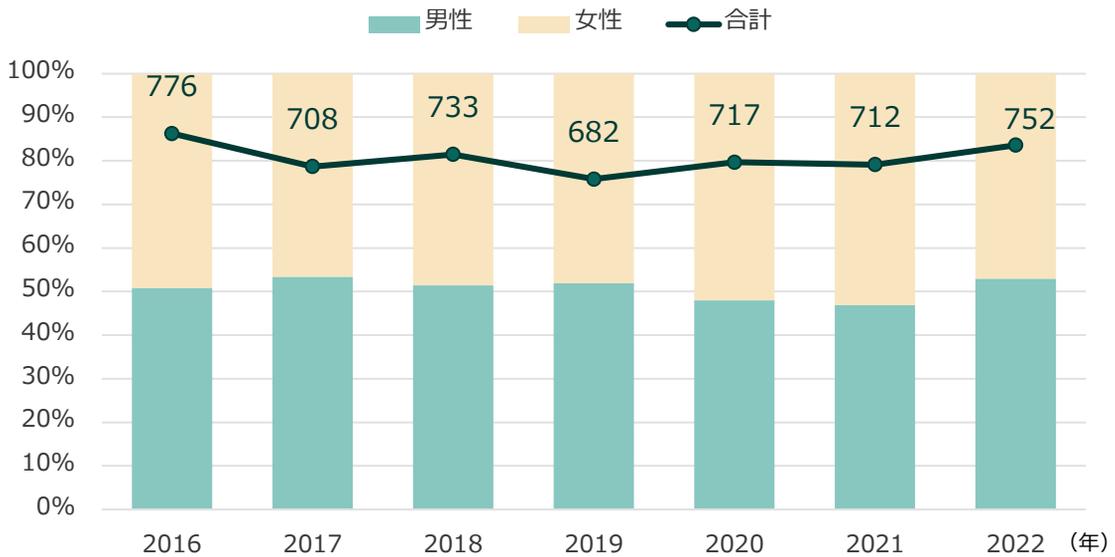
症例区分80を除く全登録症例

当院で治療した症例以外も含む、

当院ががん登録を行ったすべての症例を載せています。

(症例区分 80:その他を除く)

登録数と男女比率



	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
男性	394	378	377	354	344	334	398
女性	382	330	356	328	373	378	354

部位別登録数

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
肺	335	314	295	282	275	257	334
乳腺	141	129	155	136	161	173	137
大腸	139	122	127	124	122	109	112
胃	64	57	52	54	51	47	45
脾臓	28	14	23	22	25	16	21
食道	13	11	12	14	12	7-9	17
前立腺	4-6	4-6	13	4-6	13	18	13
胆嚢・胆管	14	4-6	7-9	7-9	17	7-9	4-6
悪性リンパ腫	4-6	7-9	11	7-9	4-6	14	13
肝臓	7-9	1-3	4-6	4-6	10	12	15
胸膜	4-6	10	4-6	4-6	1-3	4-6	4-6
膀胱	1-3	7-9	7-9	1-3	4-6	4-6	7-9
腎・他の尿器	1-3	4-6	1-3	1-3	4-6	7-9	4-6
胸腺	1-3	1-3	4-6	1-3	4-6	4-6	4-6
その他	11	16	14	10	7-9	27	18
合計	776	708	733	682	717	712	752

10件以上は実数で表示

揭示・説明資料等

最終更新日：2024年

院内がん登録に関するお願い

◆ 院内がん登録とは

がんと診断された患者さんの基礎的なデータを病院として集積し、がん診療の実態を明らかにする仕組みです。「がん登録等の推進に関する法律」では、がん診療に重要な役割を担う施設での努力義務とされています。院内がん登録は法律に基づき各施設において実施され、毎年、国立がん研究センターに氏名などの個人識別情報が削除されたうえで提出、全国の病院における診療件数などの集計が報告書として公表されています。院内がん登録のメリットは、1. 病院ごとの特徴や課題が明らかになり医療の質の向上や研究の資料になる 2. 国や地方公共団体ががん対策を計画・実施する際の根拠となる 3. 集計を使って受診先選択の参考とする、の3つです。

院内・全国がん登録については、国立がん研究センターが運営するホームページ「がん情報サービス」をご覧ください。

◆ 当院での院内がん登録

当院は、2011年1月より院内がん登録を開始しました。登録により収集した情報は、全国・院内がん登録・QI研究への参加、東京大学への提供、予後情報・生存率の集計や分析、研究・教育のための資料提供および院内向けの統計資料の作成等、がん登録の目的のために利用いたします。

個人情報の取扱いに関しては、「がん登録等推進に関する法律」「個人情報保護に関する法律」「複十字病院における利用者個人情報取り扱い方針」を遵守し、適切な管理を行っています。

◆ 院内がん登録全国集計データの二次利用について

国立がん研究センターに提出された院内がん登録データは報告書を作成するだけでなく、二次利用として、①データのより詳細な集計や研究解析を行って実態を検討する ②全国規模で対象を選び病院からアンケートをお送りして意見を伺うなどの活動を通じて、国全体でより良いがん医療、がん対策に役立てること、が期待されています。

これらの二次利用は定められた審査を経て行われるものですが、二次利用について拒否される場合は当院の院内がん登録室へお申し出ください。ただし、がん登録自体は法律により登録が義務付けられているため、登録・情報提供の拒否はできません。

データの管理や制度の詳細は国立がん研究センターがん情報サービスをご確認いただき、必要に応じて同サイトのお問合せフォームをご活用ください。なお、上記は一般の情報ですが、個別の研究については、各研究者の所属機関における倫理審査委員会の指示に従い、情報公開等を行います。

●がん情報サービス 院内がん登録について

<https://ganjoho.jp/public/institution/registry/hospital.html>
お問合せフォーム
<https://contact.ganjoho.jp/form/pub/ganjoho/contact>

2023年7月

複十字病院
院長 大田健
院内がん登録室

26

院内がん登録二次利用についてのオプトアウト患者説明書

院内がん登録は、がん登録等の推進に関する法律（平成二十五年法律第百十一号）により、院内がん登録の実施に係る指針(厚生労働省告示第四百七十号)に即して行うこととされています。これらのデータは現在毎年、全国の施設におけるがん医療の実態把握のために、提出元が保持する対応表が無い限り個人が識別できない状態のデータとして国立がん研究センターに提出されていますが、その二次的な利用については拒否（オプトアウト）の機会が提供されています。

今回の拒否の申出について、当院のデータベースに記録するとともに、国立がん研究センターと連携して、二次利用を行わないようにいたします。手続きに際し、以下の点についてご理解のほどお願いします。

- ・今回のオプトアウトは、申出をいただいた当院から国立がん研究センターに提出されたデータ分のみです。他院に受診されていて、その施設からのデータ提出分も拒否をされる場合は、当該医療機関へもお申し出ください。
- ・現在行っている解析課題は国立がん研究センターのホームページで閲覧可能です。
- ・国立がん研究センターで解析のために研究者等にデータを提供する際には提出元と結びつけられる情報は削除します。そのため、この状態になって提供済みのデータについては、追跡が不可能なため削除できません。
- ・オプトアウトを申出されたことによる、患者さんの診療に影響することはありません。
- ・データは、当院で行われた診療内容ですので、その内容については、担当の医師に直接お尋ねください。

院内がん登録の制度自体について、ご不明な点などありましたら、国立がん研究センターが運営するホームページ「がん情報サービス」をご確認ください。また、必要に応じて「がん情報サービス」の問い合わせフォームもご活用ください。ただし、国立がん研究センターで保有している院内がん登録は番号のみで管理しており、お問い合わせをいただいても診療やデータの内容はわかりません。また、氏名などの個人の患者さんが判別できる情報を保持していませんので、削除などの対応については、実際に診療を受けた病院を通して伝える必要がありますのでご注意ください。

がん情報サービス：<https://ganjoho.jp/public/index.html>

お問合せフォーム：<https://contact.ganjoho.jp/form/pub/ganjoho/contact>

がん対策・医療の充実のための診療関連データベースの構築と活用に関する研究

1. 研究の対象

2011年1月以降に当院を受診されたがん患者さんが対象になります。

2. 研究目的・方法

平成19年にがん対策基本法が制定され、様々ながん対策が打ち出されていますが、その実情や効果を検証するためのデータは十分とは言えません。そこで、本研究では、院内がん登録と厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査」のデータを連携させたデータを、収集することにより、がん医療の実態を把握するデータベースを構築するとともに、その活用によってがん対策の推進とがん医療の質の向上に資することを目的とします。なお、DPCとは（Diagnosis-Procedure Combinationと呼ばれるもので、）当該調査は、行われた診療行為を一定の基準によりデータ化したものです。

初めに、当院内で院内がん登録とDPCデータを加工して、個人がわかる情報を削除して代わりに共通の番号を付けたものを、東京大学公衆衛生学教室に提供します。その各種集計を行うことにより、施設における治療方針を検討したり、また、国や都道府県のがん政策への基礎資料を提供する、といったことが可能になります。具体的なデータとしては、対象となる患者様の院内がん登録と連携可能な形で、診断年の前年10月～翌々年3月までのDPCデータを提供します。例えば2021年に診断された方ならば対象症例期間は2020年10月～2023年3月までのDPCデータ、2018年は2017年10月～2020年3月となります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では情報として院内がん登録とDPCデータを用います。このデータに含まれる情報は以下のものが挙げられます：性別、診断時年齢、診断名、発症部位、組織型、診断年月日、初回治療、病期の進行度（ステージ）、受療した施設名、入退院年月日、診療行為、併存症のデータなどが含まれます。

4. 外部への試料・情報の提供・公表

本研究で使用される専用番号と診察券番号や氏名などの個人識別符号の対応表が作成されますが、当院において管理し、東京大学を含む他機関に提供することはありません。東京大学でのデータは、高セキュリティ領域に保存され、研究責任者により個別に許可された者のみがアクセスできる状態で保管されます。東京大学において個人が識別されることはありませんが、さらに、外部への成果の公表は、学会・論文発表あるいは公開の報告書といった形で行われ、学術・がん対策に活用されます。報告に際しては、常に集団を記述する数値データのための報告とし、個人が特定される可能性のある個別データの報告・公表は一切行わず、かつ発表成果から特定の個人が同定されないことがないように十分に配慮されます。

患者さんの個別のデータは東京大学医学系研究科公衆衛生学分野内で管理されます。国立がん研究センターは含む他の研究機関と共同の検討は集計値で行われます。

5. 研究組織

東京大学医学系研究科公衆衛生学分野 東 尚弘
国立がん研究センターがん対策研究所 石井 太祐

6. 問い合わせ先

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京大学医学系研究科公衆衛生学分野 東 尚弘

<https://publichealth.m.u-tokyo.ac.jp>

にお問い合わせフォームがあります。

ただし、東京大学では患者の皆様個人の個人識別情報を持っていませんので、当院に連絡の上で対応を致します。

当院でしたら、院内がん登録室までお知らせください。